

公開講演会

来聴歓迎

主催：早稲田大学日本宗教文化研究所

共催：早稲田大学文化構想学部多元文化論系
早稲田大学多元文化学会

西北大学 文学院

高兵兵教授

講演会

長安仏教と日本—青龍寺を中心に—

司会：吉原浩人（早稲田大学日本宗教文化研究所所長）

日時：2014年6月16日（月） 午後6時～8時

場所：早稲田大学戸山キャンパス 33号館3階 第1会議室

使用言語：日本語

高兵兵教授は、現在大東文化大学交換教授として、日本にご滞在中です。ご専門は、日本文学、特に平安時代の漢詩文、日中比較文学など多岐に亙りますが、今回は空海が留学した青龍寺についての新見を、ご講演いただきます。事前のお申し込みは必要ありません。どなたでもふるってご来場ください。

高兵兵（こう・へいへい／GAO BINGBING）

中国北京市生まれ。陝西省西安市西北大学文学院教授。同日本文化研究センター主任。日本文学・日中比較文学専攻。長春市吉林大学卒業。大阪大学大学院博士課程修了。博士（文学）。著書に『雪・月・花—由古典詩歌看中日審美之異』（三秦出版社、2006年）、訳書に後藤昭雄『日本古代漢文学与中国文学』（中華書局、2006年）、論文に「「南山」考—長安終南山と奈良吉野山を中心に」（河野貴美子・王勇編『東アジアの漢籍遺産—奈良を中心として』勉誠出版、2012年）など、多数ある。

※講演会終了後、懇親会を行います。会場未定。会費一般4,000円、学生3,000円。懇親会に御出席いただける方は、6月11日夜までに、下記メールアドレスまでお知らせ下さい。

（吉原浩人）yoshi-w@qa2.so-net.ne.jp